

整備項目表（建築物）

名 称		所 在 地	
主 要 用 途		構 造 ・ 階 数	造 ・ 地上 階 地下 階
延 べ 床 面 積	㎡		

1 出入口

	整 備 基 準	図面及び各項目 の名称・番号等	設 計 内 容	判 定	留 意 事 項
				基 準	
建物出入口 の構造	1 以上は内りの幅90 c m以上		(最小内りの幅) c m		1 箇所以上を適合させてください。
	戸は、自動開閉又は車椅子使用者が円滑に開閉して通過できる構造		(開閉方式) (駆動方式)		
	透明な戸は、衝突防止措置を講ずる。		(講じた措置)		
	車椅子使用者の通過に支障となる段を設けない。		(段の有無) ・ 有 ・ 無		
	靴の履き替え場所に手すり、椅子等の設置		・ 体を支えるための手すり ・ 椅子 ・ その他 ()		
駐車場出入口 の構造	1 以上は内りの幅90 c m以上		(最小内りの幅) c m		1 箇所以上を適合させてください。
	戸は、自動開閉又は車椅子使用者が円滑に開閉して通過できる構造		(開閉方式) (駆動方式)		
	透明な戸は、衝突防止措置を講ずる。		(講じた措置)		
	車椅子使用者の通過に支障となる段を設けない。		(段の有無) ・ 有 ・ 無		
	靴の履き替え場所に手すり、いす等の設置		・ 体を支えるための手すり ・ 椅子 ・ その他 ()		
建物内出入口 の構造	1 以上は内りの幅90 c m以上		(最小内りの幅) c m		1 箇所以上を適合させてください。 従業員のみの利用に供する部分は、80 c m以上とすることができます。
	戸は、自動開閉又は車椅子使用者が円滑に開閉して通過できる構造		(開閉方式) (駆動方式)		
	透明な戸は、衝突防止措置を講ずる。		(講じた措置)		
	車椅子使用者の通過に支障となる段を設けない。		(段の有無) ・ 有 ・ 無		
	靴の履き替え場所に手すり、椅子等の設置		・ 体を支えるための手すり ・ 椅子 ・ その他 ()		

(注意) 1 用語の説明

- (1) 「建物出入口」とは、建築物の直接地上へ通ずる主要な出入口をいいます。
- (2) 「駐車場出入口」とは、建築物の駐車場へ通ずる主要な出入口をいいます。
- (3) 「建物内出入口」とは、各室の出入口をいいます。

2 整備基準の説明

共同住宅等については、共用の出入口だけが対象となります。